



平成27年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年12月29日

上場会社名 株式会社一六堂

上場取引所 東

コード番号 3366 URL <http://www.ichirokudo.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柚原 洋一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼財務経理部長 (氏名) 大木 貞宏 TEL 03-3510-6116

四半期報告書提出予定日 平成27年1月13日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第3四半期の連結業績（平成26年3月1日～平成26年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第3四半期	6,925	2.3	216	59.3	390	46.8	212	105.7
26年2月期第3四半期	6,769	△9.1	135	△73.7	266	△64.6	103	△72.3

(注) 包括利益 27年2月期第3四半期 212百万円 (105.7%) 26年2月期第3四半期 103百万円 (△67.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第3四半期	22.26	22.14
26年2月期第3四半期	12.08	10.87

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第3四半期	6,080	4,842	79.4	505.44
26年2月期	6,128	4,747	77.5	497.43

(参考) 自己資本 27年2月期第3四半期 4,826百万円 26年2月期 4,747百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	-	9.00	-	9.00	18.00
27年2月期	-	5.00	-	-	-
27年2月期(予想)	-	-	-	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年2月期の連結業績予想（平成26年3月1日～平成27年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,583	2.9	472	22.4	605	11.4	314	81.1	32.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年2月期3Q	9,550,000株	26年2月期	9,544,800株
② 期末自己株式数	27年2月期3Q	500株	26年2月期	500株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年2月期3Q	9,549,273株	26年2月期3Q	8,555,795株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

金融商品取引法に基づく、四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信においては、金融商品取引法に基づく、四半期レビュー手続の対象外となっております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内景気は緩やかな回復の動きがみられたものの、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動の影響が一部で続いたほか、円安に伴う物価の上昇などにより実質賃金は引き続き下落しており消費マインドは低調に推移するなど、依然として先行き不透明な状況が続きました。

外食業界におきましては、消費税増税による売上への影響は限定的なものに留まっておりますが、原材料価格やエネルギーコストの上昇、人手不足による人件費の高騰や人員確保リスクの増大に加え、業種を超えた企業間競争も加速しており、経営環境は一層厳しさを増しております。

このような状況の下、当社グループは、客単価5,000円前後の主力和食居酒屋業態「天地旬鮮 八吉」を中心に、主として東京都内のビジネス街に店舗展開を進めており、同業他社とは一線を画した営業戦略で差別化を図っております。平成26年10月には、千代田区有楽町に新業態「東京ビアレストラン」をオープンし、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は81店舗となっております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、6,925,456千円（前年同四半期比2.3%増）、営業利益は、216,024千円（同59.3%増）、経常利益は、390,937千円（同46.8%増）、四半期純利益は、212,582千円（同105.7%増）となりました。

今後も引き続き無理なく規模を拡大しながら、当社の特徴である漁港で鮮魚を直接買付けることのできる権利、すなわち買参権をさらに活かすべく、特に既存店を質的、人的両面ともにさらに充実したものにするために戦略的な営業、人員の採用を引き続き実施していく所存であります。

(注) 当社グループは、飲食事業並びにこれに付帯する業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産の部は、6,080,952千円、負債の部は、1,238,676千円、純資産の部は、4,842,275千円となりました。この結果、自己資本比率は、79.4%となっております。

① 流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、2,163,956千円となり、前連結会計年度末と比較して10,250千円増加しております。主な要因は、その他が105,340千円減少したものの、現金及び預金が25,731千円、売掛金が43,072千円、商品が46,786千円増加したことによるものであります。なお、当第3四半期連結会計期間末の流動資産÷流動負債で表される流動比率は、前連結会計年度末と比較して6.1ポイント改善し、230.7%となりました。

② 固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は、3,916,996千円となり、前連結会計年度末と比較して57,573千円減少しております。主な要因は、有形固定資産が減価償却費等により76,001千円減少し、無形固定資産が3,021千円減少し、投資その他の資産が敷金及び保証金の増加等により21,449千円増加したことによるものであります。

③ 流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、938,159千円となり、前連結会計年度末と比較して20,884千円減少しております。主な要因は、買掛金が35,922千円、未払法人税等が122,559千円、その他が51,825千円増加し、返済により1年内返済予定の長期借入金が231,192千円減少したことによるものであります。

④ 固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は、300,517千円となり、前連結会計年度末と比較して121,058千円減少しております。主な要因は、返済により長期借入金が114,694千円減少したことによるものであります。

⑤ 純資産の部

当第3四半期連結会計期間末の純資産の部は、4,842,275千円となり、前連結会計年度末と比較して94,619千円増加しております。主な要因は、当第3四半期連結累計期間における四半期純利益212,582千円の計上による増加、新株予約権の15,552千円計上による増加、剰余金の配当による133,646千円の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年4月10日の「平成26年2月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,338,466	1,364,198
売掛金	213,402	256,475
商品	260,079	306,866
その他	341,757	236,416
流動資産合計	2,153,705	2,163,956
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,439,382	1,357,647
土地	741,130	741,130
その他(純額)	152,205	157,938
有形固定資産合計	2,332,718	2,256,716
無形固定資産		
その他	12,634	9,612
無形固定資産合計	12,634	9,612
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,575,388	1,588,518
その他	68,882	77,202
貸倒引当金	△15,054	△15,054
投資その他の資産合計	1,629,217	1,650,667
固定資産合計	3,974,570	3,916,996
資産合計	6,128,276	6,080,952

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	159,503	195,425
1年内返済予定の長期借入金	231,192	—
未払法人税等	22,755	145,315
その他	545,592	597,418
流動負債合計	959,043	938,159
固定負債		
長期借入金	114,694	—
資産除去債務	272,369	279,241
その他	34,512	21,275
固定負債合計	421,575	300,517
負債合計	1,380,619	1,238,676
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,165,405	1,165,521
資本剰余金	1,220,496	1,220,511
利益剰余金	2,362,199	2,441,135
自己株式	△444	△444
株主資本合計	4,747,656	4,826,723
新株予約権	—	15,552
純資産合計	4,747,656	4,842,275
負債純資産合計	6,128,276	6,080,952

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
売上高	6,769,831	6,925,456
売上原価	1,968,484	2,029,696
売上総利益	4,801,347	4,895,759
販売費及び一般管理費	4,665,780	4,679,735
営業利益	135,567	216,024
営業外収益		
受取利息	123	122
受取配当金	47	47
為替差益	34,412	57,876
協賛金収入	83,560	79,854
受取補償金	—	28,104
その他	18,228	12,558
営業外収益合計	136,373	178,564
営業外費用		
支払利息	5,146	2,130
その他	534	1,520
営業外費用合計	5,681	3,651
経常利益	266,259	390,937
特別利益		
固定資産売却益	—	500
保険差益	—	22,202
特別利益合計	—	22,703
特別損失		
固定資産除却損	5,113	1,129
減損損失	40,355	23,167
店舗閉鎖損失	41,275	—
特別損失合計	86,744	24,297
税金等調整前四半期純利益	179,515	389,343
法人税、住民税及び事業税	56,470	202,298
法人税等調整額	19,705	△25,536
法人税等合計	76,176	176,761
少数株主損益調整前四半期純利益	103,339	212,582
四半期純利益	103,339	212,582

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	103,339	212,582
四半期包括利益	103,339	212,582
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	103,339	212,582
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。